常磐松小学校　「２０２２年度　未来の学校ビジョン」

◇学校教育目標◇

〇挑戦する子（自ら学び、考え、挑戦する力をもって行動する児童）
◎つながる子（相手のよさや違いを認め、協力し合う児童）
〇働く子（体と心を鍛え、仲間や地域のために力を発揮する児童）

◇校訓◇

勤勉
上品
健康

◇目指す学校像◇

全ての児童が学ぶ楽しさと成長を実感できる学校

◇基本方針◇

３つの柱　―知・徳・体のバランスのとれた育成―

【知】
自ら学び、「できた」「わかった」「やってみたい」を実感できる学校
〇授業を充実させ、一人一人に確かな学力を付ける。

【徳】
自分も大事、みんなも大事、互いを尊重し合える学校
〇信頼関係を基盤とした、学校風土・学級風土を構築する。

【体】
明るく楽しく、健康に過ごせる学校
〇じょうぶな体とたくましい心を育む環境をつくる。

その他の視点

【教職員】
学び続ける教職員のあふれる学校
〇互いに高め合う教職員集団を育成する。

【保護者・地域】
地域を愛し、地域に愛される学校
〇地域・保護者との双方向の連携を図る。

【安全・安心】
子供たちの安心・安全を保障できる学校
〇危機管理意識を高くもち、様々な視点から安心・安全を守る。

「安全」は何よりも優先すべき絶対条件

【連携】
交流活動・体験活動の推進
〇様々な人との関わりや経験から学び、成長につなげる。

【特色ある教育活動】
プログラミング教育の推進
〇論理的思考力や情報活用能力を育成する。

◇渋谷区の施策の方針を踏まえた重点事項◇

① 新たな学びの実現（未来の学校に向けた学びの改革）

〇ICT 機器の活用・デジタル・シチズンシップ
・タブレット活用の日常化（授業・家庭学習・連絡帳等）
・タブレットタイム（週１回）
・デジタル教科書（3 年以上）
・SNS 常磐松ルール
・タブレット活用推進委員会の設置（月１回）
・タブレット活用に関わる研修会・授業観察・授業交流の実施
・情報モラル教育（企業との連携）

〇シブヤ科の推進
・総合的な学習の時間（3～6 年）
・あいさつプロジェクト（年 2 回）
・地域清掃（年 3 回）
・地域 CD との連携（教材・人材開発）

②安全・安心に挑戦できる環境
〇いじめ問題への対応
・常磐松小学校いじめ防止基本方針
・常磐松「ふれあい月間」の取組

〇特別支援教育の推進
・UD の積極的活用
・研修会の実施（ゆずりは・講師）
・ゆずりは教室の理解促進

③校務 DX への取組（働き方改革）
・会議の効率化
・Teams 活用
・HS 活用促進（ペーパーレス化）